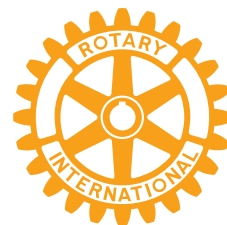


2020-2021年度 Vol.04

ガバナー月信

10月号

Rotary



Rotary International District 2570
GOVERNOR's Monthly Letter
Vol.4 October 2020



《一番星》



Rotary Opens Opportunities

- ・ 経済と地域社会の発展月間
- ・ 米山月間

Greeting

ガバナーあいさつ

2020-21年度 国際ロータリー
第2570地区ガバナー

相原茂吉

Mokichi Aihara

7月より公式訪問が始まり、9月中旬で20回目25クラブが終わった。コロナ感染危機に対して埼玉の北と南では大分温度差がある。特に都内に近い南の方ではかなりデリケートである。しかしながら訪問した全てのクラブでは本当に歓待され、身に余る光栄。感謝の気持ちでいっぱいである。

公式訪問で特に感じた事だが、高齢者の方々が非常に元気で、ロータリーに対して熱い思いを持たれている方が大勢いらっしゃる事である。2つのクラブ協議会で次のような発言があった。「会員増強に若い人若い人というが、年寄にも注目せよ。我々はまだ元気だ！元気な高齢者がいっぱいいる。しかもお金と時間が沢山あって暇でさみしい。是非とも高齢者を新会員にいれよう。」

高齢者とは「社会の中で他の成員に比して年齢が高い一群の成員の事。」また世界保健機構の定義では「65歳以上の人の事、また定年退職者もしくは老齢年金給付対象者の事」をさすようである。そういった意味では今年66歳になる私も高齢者の仲間入りだが、まだまだ元気だ。その昔、還暦とは相当な“爺さん”だと思っていたが、自分が還暦をこえ古希に近づいてきても、まったくそのような気配は無い。確かに体のパーツはぼちぼち劣化してきてはいるが、直せばまだまだいける。最近の優秀な日本車と同じだ。今の日本車はひと昔前の車と違って手入れさえよければ30万kmは問題なく走る。私達も健康に留意さえすれば健康年齢90歳はそれほど難しい課題ではない。

確かに引退するにはもったいない優秀な高齢者が世の中溢れている。もしかしたら、社会奉仕に貢献できる場・価値観を共有する仲間と余生を共に過ごす事に飢えており、声をかけられるのを待っているかもしれない。是非とも彼らに「ロータリーの機会の扉」を開きましょう。

さて、高齢者と言えばアメリカの二人の大統領候補も73歳と78歳。これから世界の指導者になろうとするのだから恐れ入る。言わずと知れた、有名なロータリアン、カーネル・サンダースも起業したのは62歳の時、無一文からスタートである。

そして冒険家三浦雄一郎氏88歳。11月3日の地区大会で三浦雄一郎氏に講演をお願いしている。どうして三浦雄一郎氏に講演をお願いしたのか、を以下に述べる。

三浦さんは幼少期病弱で、小学校4年のころに結核で半年も学校を休んだ。その三浦さんを変えたのは、やはりスキーだった。山岳スキーヤーだった父、三浦敬三氏の影響もあっただろう。スキーにより三浦少年は、丈夫で遅く育っていった。そして、プロスキーヤーへの道を歩み出した。

1966年に富士山での直滑降に初成功。この時ブレーキとしてパラシュートを使用したのが、これが後のパラグライダーという、新しいスポーツに繋がった。1970年にエベレストのサウスコル8,000メートルから滑降。ギネスブックに認定された。

更に“The Man who skied down Everest”が映画化、アカデミー賞記録映画部門賞を受賞した。1985年には



エベレスト登頂に成功して、ギネスブック記録を書き換えてしまった。これを知った三浦さんは、80才での登頂を計画。2013年5月23日、80才でのエベレスト登頂に成功する。

三浦さんのライバルとなったシェルチャンは、81才で登頂を試みた。しかし、途中で胸痛が発病し断念した。その後も

南米の最高峰、アコンカグラからの滑走にも成功した。世界7大陸最高峰からの滑走すべてに成功、という金字塔を立てたのである。54才の時だった。

実は私が三浦さんに親しみを感じるのは、数々の前人未踏の記録を打ち立てたからではない。それはそれで立派な仕事をされたと思う。プロスキーヤーとして或は冒険家として、あらゆることをやり尽くした三浦さんが、その後目標を失なった。アスリートとしての目標を失った三浦さんは、普通の人になった。その結果60才になった三浦さんは、身長164センチに対し、体重85キロ、血圧200、不整脈ありの“デブオヤジ”になってしまったのである。

アスリートとして過去の人になりかけた三浦さんに、刺激が現われた。父、三浦敬三氏は99才になっていたが、モンブラン氷河の滑降に挑戦、次男豪太君もオリンピックに出場した。父親や息子の活躍に刺激され、三浦さんは65才の時「5年後の70才に、エベレストに登る」目標を立てた。血圧200で不整脈、ボロボロの身体を鍛えるのは、並大抵ではない。激しいトレーニングが出来る体調ではない。外出する時、両足におもりをつけた。最初は軽いものから始め、徐々におもりを重くしていった。また出歩く時は、20キロのおもりをいれたリュックも背負うようにした。

これらの努力が実り、2003年5月22日、70才7ヶ月でエベレスト登頂に成功する。ギネスブックにも認定された。更に、2008年5月26日には、75才でのエベレスト登頂にも成功した。

ところがネパール人登山家、シェルチャンが76才で

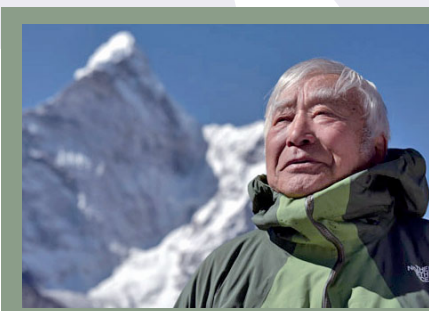
シェルチャンは、エベレスト登山に挑戦し続けていたが、2017年登山途中のベースキャンプで亡くなった。これにより元気シニアのギネス記録競争は、三浦さんの80才登頂をもって幕を閉じた。この記録は今でも破られていない。

三浦さんがテレビ番組に出演した。若いアナウンサーが「三浦さん、80才でエベレストに登るお元気の秘訣はなんですか」と聞いた。その時、三浦さんは「それは話がアベコベです。エベレストに登ると決めたから、元気なのです。元気だからエベレストに登れた訳ではありません」と答えた。若いアナウンサーは一瞬キョトンとした。

私には三浦さんの言うことが腑に落ちる。科学技術が進歩したら、ある日突然人類は月に行けるようになった、ということは起らない。「何としても月に行きたい」その強い気持ちで技術開発を続けた結果、とうとう月まで行くことが出来たのである。「目標設定」の大切さである。大きな目標があつて、はじめて行動計画が描ける。逆の話ではない。

普通の人なら年寄り扱いを受け「お身体をお大事に」などと言われる年齢で、「エベレストに登る」目標を立てたことが偉い。それが成功したから益々偉いが、仮に成功しなかったとしても、「決意したことは凄い」と思う。

現在88才の三浦雄一郎さんは2年後の90才で、再びエベレストに登る目標を持っておられる。その心意気は我々も大いに見習いたいし、我々ロータリアンに良い刺激になると思う。三浦さんに心からエールをおくり、地区大会でのスピーチを楽しみにしている。



三浦雄一郎 Yuichiro Miura

今年度RI第2570地区大会記念講演講師。

1932年青森市に生まれる。1964年イタリア・キロメートルランセに日本人として初めて参加、時速172.084キロの当時の世界新記録樹立。1966年富士山直滑降。1970年エベレスト・サウスコル8,000m世界最高地点スキー滑降（ギネス認定）を成し遂げ、その記録映画 [THE MAN WHO SKIED DOWN EVEREST] はアカデミー賞を受賞。1985年世界7大陸最高峰のスキー滑降を完全達成。2003年次男（豪太）とともにエベレスト登頂、当時の世界最老年齢登頂記録（70歳7ヶ月）樹立。2008年、75歳2度目、2013年80歳にて3度目のエベレスト登頂世界最老年齢登頂記録更新を果たす。アドベンチャー・スキーヤーとしてだけでなく、行動する知性派また教育者として国際的に活躍中。

Profile

Column

米山奨学生特別寄稿

Special Contribution

秩父音頭まつり



新規奨学生オリエンテーション



米山ファミリーは 一生の宝物

米山記念奨学生

金 蘭 (米山学友会
副会長)


The Yoneyama family will be treasured for a lifetime.

中 国の吉林省から参りました金蘭(きんらん)と申します。2006年からクラブ支援を含めて2年間米山記念奨学金をいただきました。世話クラブは新座RCです。当初奨学金を申請する際に初めてロータリークラブの存在を知り、奨学金申請にあたり色々と自分で調べるうちにロータリークラブと米山記念奨学金についてより深くわかることができました。一生に一度しかいただけない米山記念奨学金をいただき、米山学友の一員になったことは誇りであり、一生の宝物です。今は米山学友会の副会長としてロータリアンと奨学生・学友先輩と後輩の繋ぎ役として頑張っております。

米山記念奨学生になるとまずオリエンテーションに参加します。オリエンテーションは奨学生にロータリーについて、米山記念奨学金について、学友会活動について理解してもらうことが趣旨です。

オリエンテーションから始まり、ロータリー秩父森清掃・セミナー・秩父音頭まつり・各クラブでの卓話・米山研修旅行・クリスマス会・地区大会などたくさんの行事に参加し忘れられない素敵な思い出を作りました。

米山記念奨学金は経済面と精神面の両方において言葉では言い表すことができないくらい非常に大きな助けになりました。

現在、米山学友会は日本全土に33カ所と海外9カ国に

あります。米山記念奨学会主催の全国・海外米山学友会会長セミナーをきっかけに学友会同士の交流も始まり、それまで地区内に限られていた活動も地区を超えて交流が深まりつつあります。2017年には熊本で世界米山学友会も立上げ、2年に一度総会を開催しております。日本にいる学友・母国に戻った学友同士の交流が深まり相互理解を促進し、交友の輪を広げることで日本と母国との懸け橋になり、ひいては世界平和につながることに強く信じております。

「恩返しも大事だが、恩を送ることも忘れないでほしい」あるロータリアンからこの言葉を聞いた時から心に刻まれました。今は行事に参加する米山2世も増えてきました。これからの奨学生に、米山2世にロータリークラブと米山記念奨学金のすばらしさをより深く分かってもらえるようこれからも学友達で力を合わせてできる限り努めてまいりたいと思います。学友の先輩として奨学生に伝えたいことが三つあります。

- ①奨学生生活を大いに楽しんでください。
- ②ロータリアンからたくさんのことを学んでください。
- ③ロータリー米山とのご縁を途絶えないでください。

ロータリーに心より感謝申し上げます。これからも感謝の心をもって頑張っていきたいと思っております。



2019年クリスマス会



ロータリー秩父森清掃

Satellite Club Reports

衛星クラブ報告

衛星クラブは、2013年に、新ロータリークラブ結成に必要な会員数がない場合のオプションとして導入されました。20人の創立会員を必要とする通常のロータリークラブと異なり、衛星クラブは8人の会員で結成が可能です。また、既存のロータリークラブとは異なる環境で社会奉仕できるチャンスを地域の人びとやロータリアンに提供します。

川越 川越小江戸 川越西 川越中央

川越4RCは衛星クラブ認証発表を地区大会で (satellite club)

川越市内の4つのクラブ、川越RC（鈴木健二会長）、川越小江戸RC（大谷龍之会長）、川越西RC（永島智会長）、川越中央RC（長堀洋会長）がこれまで社会奉仕事業を4RC共同で行ってきた絆を会員増強に結びつけようとアクションを起こした。

4RC合意のもと、スポンサークラブは川越小江戸RCに決定。「認証発表は地区大会で」その合言葉のもと、2020年10月申請にむけて、現在鋭意準備中。地区内で退会防止、会員維持、会員増強を強化する。

ロータリーの扉を開く「川越小江戸ロータリー衛星クラブ」でありたいと。原則として推薦者のクラブへの移籍を可能としている。



小江戸ハーフマラソン。この2018年度は川越RC（岩堀和久会長）が幹事クラブで4RC共同社会奉仕事業としてエンドポリオを訴えた。茂木財団委員長を囲んで。

和光

2021.1月発足予定

和光ロータリークラブ Satellite Club設立へ



和光RC(鈴木会長)は、ロータリーの衛星クラブを新たに創立することを理事会で承認した。衛星クラブは、既存のロータリークラブをスポンサーとして新クラブを設立するもので、世界

120カ国のクラブを訪問したり、国内各地の2,248のRC(本年度現在)に参加することが可能である。

「SAKUJI作戦」を活用され、テリトリーを越えて新会員のご紹介を賜りたく存じます。

現在、新クラブ事務所は開設準備中のため詳細のお問い合わせ等は、和光RCへ。ご氏名・年齢・連絡先を明記の上メールにて、よろしくお願いたします。【担当/大澤 衛】

E-mail : wako.rc@isis.ocn.ne.jp

会員増強 <<こんなことはありませんか>>



なかなか会員が増えない
ロータリアン(増強関係者)



親父と同じRCはいや!
RACを卒業後ロータリーとも縁が切れたな
JC卒業、しばらくゆっくりするか!

会員の子女、RAC、JC、商工会議所青年部一卒業者

衛星クラブ、会員種類の多様化について考えてみませんか

退職したから退会するね
歳を取ったから退会するね



重鎮

忙しいから例会出席できない



働き盛り

忙しいから退会するね

忙しいから入会は無理!



若者

時間も、金もないから入会は無理

Report

ガバナー公式訪問



ガバナー公式訪問



相原ガバナーの公式訪問が開始されました。公式訪問を通じて、R I 第2570地区の全員の皆様とお会いできることを、相原ガバナーはどんなに楽しみにしていたことでしょう。

今期地区テーマはLet's make Fellows!「友達を作ろう!」です。このテーマの第一歩がガバナー公式訪問なのです。皆様、ぜひ相原ガバナーとの出会いを楽しみましょう!

8/17
(月)

新狭山 R.C.

会長 伊藤 宣明
幹事 出水 直毅

相原ガバナー、西澤ガバナー補佐、坂口地区幹事、和田地区副幹事、高橋地区副幹事をお迎えしてガバナー公式訪問を開催しました。

相原ガバナーは、サンディエゴの国際協議会で発表されたボルガー・クナークRI会長の年度テーマを、孟子のことば、千利休のことば、ポール・ハリスのロータリー創立の心、シェルドンの奉仕の理想、稲森和夫氏の思いやりの心、米山梅吉氏の「精神の裕福のためには友人が必要」という名言などを織り交ぜ、またご自分の経験を下敷きにして、熱情が溢れる格調高いメッセージをいただきました。

中でも強調されたのは、「ニューノーマル時代に入って、クラブの5年後を見据え持続可能なクラブにするために、今何をすべきか一緒に考え行動しよう。特に、若い人材の増強・登用と女性会員の入会を!!」と訴えられました。



8/28
(金)

入間南 R.C.

会長 西澤 正夫
幹事 清水 洋行

8月28日(火)相原ガバナー、西澤ガバナー補佐、地区副幹事高橋様、和田様をお迎えし、ガバナー公式訪問を行いました。最終例会のため夜間開催とし、また、コロナ対策としまして食事はとらず、卓話終了後のクラブ協議会も実施しない形となりました。

例会に先立ち会長・幹事及び3名の入会3年未満の会員とガバナー懇談会を開催し、和やかな雰囲気の中で常にバッジを付ける大切さや“それでこそロータリアン”の歌詞についてなど貴重なお話を頂きました。

通常例会では3名の新会員の入会式を行う

事もできました。ガバナーよりバッジを授与して頂いた新会員にとってはとても記憶に残る日になったのではないかと思います。卓話ではガバナーご自身について、また、地区テーマである「Let's make fellows!」の由来から方針に沿ったお話、中でも会員増強や退会防止の必要性、コロナ禍でのロータリーの役割や重要性等に関する貴重な話を頂きました。

最後に映像でホルガー・クナークRI会長の日本のロータリアンに向けたメッセージを拝聴し、変革に臨む強い意志を感じることで



きました。

当日は出席率100%の中で、ガバナーの熱意あるお話に会員一同胸を熱くし、また、非常に有意義な公式訪問例会であったと感じて頂いたのではないかと思います。今後とも宜しくお願い致します。

8/12
(水)

飯能 R.C.

会長 田辺 實
幹事 森 健二

+ 日高 R.C.

会長 長谷川 悟
幹事 小坂 雅彦

飯能・日高クラブ合同で「ホテルヘリテージ飯能」を会場に、コロナ対策を充分考慮した中、相原ガバナー、西澤補佐、正副地区幹事をお迎えして行われました。3年未満の会員との懇談の後、ガバナー記念卓話ではRI会長の「ロータリーは機会の扉を開く」というテーマから地区とクラブの活性化、ご自身の職業奉仕、ご尊父のRC愛などを通してロータリーの魅力を熱く語られ、コロナ禍の中で大いに励ましを受けました。その後クラブ協議会では、飯能・日高から吉田武、大野、清水、鈴木各会員により「5年後のクラブ」「クラブの活性化」をテーマに小川会員(飯能)の司会で協議が行われ、最後にガバナー講評もいただいて有意義な公式訪問の時間を共有できました。



9/1
(火)

越生毛呂 R.C. 会長 市川治子 幹事 藤島弘士

説得力のあるガバナーの言葉 私にとってのロータリーとは

相原ガバナーをはじめ齊藤ガバナー補佐、和田地区副幹事、高橋地区副幹事の4名をお迎え致しました。3年未満研修ではロータリーソングの「やあ!!」というあいさつ「バッジを付ける意」など自身の意識を高揚させてくれるものです。さらに卓話では、やさしく、強さのある、そして説得力のある言葉で心にずしずしと響き、皆一点集中で聞き入っております。その後の協議会では我がクラブを何とかしようとの思いで言葉の表現は違いますが皆さんの熱意が感じられました。例会についてもほっとするような、癒しの空間は必要だが、一本筋の通った規律もないといけないとの総意で終了致しました。



8/21
(金)

熊谷 R.C. 会長 田中哲夫 幹事 飯塚幸一

相原茂吉ガバナーをお迎えして、熊谷ロータリークラブの公式訪問例会が開催されました。3年未満の新入会員14名と、一人一人との対話で、新会員にとって貴重な経験となりました。

例会後のクラブ協議会では3チームに分かれて、「リーダーシップについて」「あなたにとってRotaryとは？」のテーマで討論が交わされ、先輩会員から色々な話を聞くことができ、勉強になったと思います。

新型コロナウイルスの関係で、ホテルでソーシャルディスタンスをとっての公式訪問例会でしたが、皆様のご協力で滞りなく開催できました。ご協力ありがとうございました。



8/26
(水)

坂戸 R.C. + 鶴ヶ島 R.C. + 坂戸さつき R.C.

会長 小川直志
幹事 柳原 誠

会長 田中憲一
幹事 佐々木 龍児

会長 吉原正洋
幹事 吉田晴一

RCの原点「親睦と奉仕の理念」

令和2年8月26日(水)坂戸グランドホテルにて、坂戸・鶴ヶ島・坂戸さつきRCの3クラブ合同にてガバナー公式訪問例会が行われました。

例会前には3年未満会員6名及び3クラブ会長幹事と相原ガバナー、齊藤ガバナー補佐との懇談が行われました。

例会での卓話では、RIテーマである「ロータリーは機会の扉を開く」について、掘り下げたご説明をいただき、会員の理解を深めることができました。

また、DVD上映を通して、先代の相原茂吉様の人生からロータリークラブの原点である「親睦と奉仕の理念」を学ばせていただきました。本年の地区テーマである「Let's make fellows!」友達をつくらう!を深く理

解し、困難と一緒に乗り越えて行く仲間がいる事に感謝し、今後の活動の原動力となる例会となりました。



9/7
(月)

朝霞キャロット R.C. 会長 大幡誠也 幹事 高橋茂夫

ガバナー訪問の一週間前に例会場のあるホテルが閉鎖になり、会場の変更等慌ただしい中、会長が検査入院で不在という事態になりましたが、副会長をはじめ会員全員の協力により、無事に開催することが出来ました。クラブ協議会では、当クラブの社会奉仕活動を中心にパワーポイントにより見える形での紹介と説明を行いました。少人数クラブではありますが、今後は会員増強と退会防止を念頭に、地域社会と一緒に公共イメージを高める活動をしていきたいと思っております。



Report

義捐金一覧

Donations

九州地区豪雨災害義捐金報告

Kyushu Area Disaster Relief Fund

九州地区豪雨による甚大な災害の復興支援として、義捐金を募ったところ、RI第2570地区の多くのクラブより暖かいご協力を頂きました。心より御礼申し上げます。皆様よりお預かりした義捐金は、特に被害が甚大だった第2720地区（熊本・大分）第2700地区（福岡・長崎・佐賀）の地区事務所に送金し、被災地域の災害復興に役立てて頂きました。ご協力頂いた第2570地区内クラブは以下の通りです。

川越	東松山	飯能	本庄	熊谷
東松山	朝霞	新所沢	秩父	行田
小川	志木	日高	寄居	羽生
坂戸	富士見	所沢西	児玉	加須
越生毛呂	新座	新狭山	岡部	熊谷西
川越小江戸	和光	所沢東	深谷東	行田さくら
川越西	朝霞キャロット	入間南	川本	熊谷東
鶴ヶ島	新座こぶし	所沢中央	皆野・長瀬	吹上
川越中央	入間	狭山中央	本庄南	熊谷籠原
坂戸さつき	所沢	深谷	深谷ノース	熊谷南

Total ￥2,107,806

ご協力ありがとうございました。

Report

表彰

Award

社会貢献者表彰

Social Contributor Awards

2020
08/24
MONDAY


@帝国ホテル

8月24日、帝国ホテルにおいて（公益財団法人）社会貢献支援団体主催による社会貢献者表彰式典が行われた。この企画は社会福祉・青少年の育成・国際協力など多方面にわたり社会的に貢献した企業または個人に年1～2回、感謝の意を込めて表彰するので、今回で54回目である。今回当地区から川越ロータリークラブ所属の今泉清詞さんが表彰された。今泉さんは20年以上に亘り、ミャンマーからの留学生を支援している。具体的には今泉奨学会を設立し年間20名の留学生に毎月一人4万円づつ支援してきた。このことが元で地元鶴ヶ島市は東京オリンピックのミャンマー国ホストタウンになった。毎年、今泉奨学会の総会にはミャンマー在日大使ご夫妻をはじめ多くの関係者が今泉さんのご自宅に集い、素晴らしいパーティが開催されている。今年97歳になられた今泉さんはインパルの激戦から運よく帰還。このことは当時のビルマの人々に助けられた御蔭と感謝し、その思いから「恩返し」と思いスタートした。






- PHP** ポール・ハリス・フェロー
- MPHP** マルチプル・ポール・ハリス・フェロー
- PHS** ポール・ハリス・ソサエティ
- MD** メジャードナー
- BF** ベネファクター
- 米山** 米山功労者
- 米山M** 米山功労者マルチプル
- 米山MD** 米山功労者メジャードナー




PHS
皆野・長瀬
宮前 英雄




PHS
所沢
鳥居 由美子




MPHP ×5
所沢西
内田 学



PHP
所沢西
木村 孝子



PHS
深谷東
武田 哲



MPHP
飯能
大附 富義



PHS
本庄
茂木 聡



米山 ×18
皆野・長瀬
佐川 茂



米山 ×2
所沢西
石井 秀夫



米山
所沢西
荻野 陽一

New Comer

新会員紹介

New Member Introduction

新 会 員 紹 介

New Member Introduction

地区テーマ

友達をつくろう!

Let's make fellows!



行田

氏名 **吉岡 浩司**
 入会年月日 2020.9.3
 勤務先 埼玉りそな銀行 行田支店
 役職 支店長
 生年月日 S46.2.25
 紹介者 鴨田 武・爲貝正博



行田さくら

氏名 **山岸 泰輔**
 入会年月日 2020.9.1
 勤務先 ㈲山岸石材
 役職
 生年月日 1979年1月18日
 紹介者 川野健人



坂戸

氏名 **竹島 弘康**
 入会年月日 2020.8.26
 勤務先 株式会社 タケシヨウ
 役職 代表取締役
 生年月日 S.42.6.6
 紹介者 菅野雄介



所沢

氏名 **栗田 峰至**
 入会年月日 2020.9.1
 勤務先 ところさわ行政書士事務所
 役職 代表
 生年月日 1976年11月21日
 紹介者 日向貴一・二上昌弘・本橋敬明



所沢中央

氏名 **益子 博**
 入会年月日 2020.7.27
 勤務先 株式会社 セレモア
 役職 営業部長
 生年月日 1979年8月12日
 紹介者 日高幸二



川越

氏名 **青柳 英史**
 入会年月日 2020.7.21
 勤務先 水戸証券㈱川越支店
 役職 支店長
 生年月日 1981.2.18
 紹介者 吉崎秀夫・八木拓也



川越

氏名 **宅間 由美子**
 入会年月日 2020.7.21
 勤務先 NTT東日本 埼玉事業部 埼玉西支店
 役職 支店長
 生年月日 1974.9.27
 紹介者 立原雅夫・西澤 堅



東松山

氏名 **川松 裕之**
 入会年月日 2020.6.1
 勤務先 水戸証券株式会社 東松山支店
 役職 支店長
 生年月日 1967年7月26日
 紹介者 小高春雄



本庄

氏名 **大日方 晋一**
 入会年月日 2020.7.16
 勤務先 ㈲大日万商事
 役職 取締役
 生年月日 昭和49年4月20日
 紹介者 橋本和也



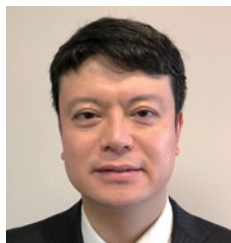
本庄

氏名 **笠本 盛**
 入会年月日 2020.7.16
 勤務先 株式会社 ノーベル
 役職 代表取締役
 生年月日 昭和49年7月8日
 紹介者 橋本和也



本庄

氏名 **宮田 博文**
 入会年月日 2020.7.16
 勤務先 (医)専成会 中央歯科医院
 役職 院長
 生年月日 昭和50年4月4日
 紹介者 橋本和也



訃報

R.I.P.

謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

竹並 紀松 本庄

- ◆ご逝去日 令和2年7月4日(享年78歳)
- ◆ロータリー歴 平成9年7月17日(在籍11年)
- ◆役職等 各委員会委員



Rotary
Region 1 & 2 & 3

コーディネーター

NEWS

2020年10月号

発行：Region 1&2&3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター

第1地域 ロータリーコーディネーター補佐 田中久夫 (高崎RC)

緊急事態発生！このままではロータリーがなくなっちゃう！！

ここ何年かに亘り、日本の34地区の会員数の増減を見てきました。その最たる特徴は、この2年間の退潮ぶりが極めて顕著になってきたことです。

I まず、直近3年前（2017-2018）の状況を見てみましょう。



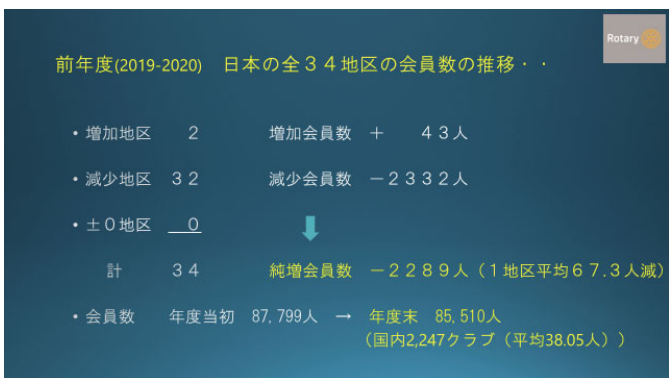
2017-2018の状況は、34地区のうち会員数が増加した地区が19地区で+518人、減少した地区が13地区で-367人、増減0であった地区が2地区でした。合計で1年間で僅かに151人（1地区平均4.4人）しか増加しませんでした。ご承知の通り、日本が目指している会員数はとりあえず105,000人（1ゾーンに必要な会員数は35,000人ですので、これまでの3ゾーンを維持するとすれば、その3倍が必要とされています。）ですが、この年度末の会員数は88,087人、あと16,913人足りませんでした。このような中、毎年度僅かに150人程度の増加で満足しているとすれば、不足分の17,000人を達成するには100年以上掛かってしまう計算になります。100年は待てません。

II さて、「それでもこの年度は微かながらでも増えたんだからよしとしよう」というポジティブな気持ちを持って次年度に期待していたのですが、次年度（2018-2019）の結果は、以下の通りとなってしまいました。



表からは、2018-2019年度はトータルで257人の減少を示しています。1地区あたり平均で7.5人の減少です。一方でクラブ数も減りましたので、1クラブあたりの会員数は38.9人と前年並みを維持しましたが、「これは大変なことになった」と感じたロータリアンも多かったことと思います。何が原因なのか？当時、日本の景気はそれなりに良かったはず。来年には東京オリンピック開催も控えていたし、インバウンド数も過去最高であったはずでした。でも、ロータリーは退潮してきている・・・改めて大いなる不安を感じたのでした。

III そして、直近年度（2019-2020）の結果です。これを地区別に表した資料は、『ロータリーの友』9月号に載っています。それを分析しますと、とんでもない結果になりました。



たった1年間で、日本中からロータリアンが2,289人も消えてしまいました。1地区平均では67.3人が喪失してしまったのです。増加した地区は僅かに2つだけ・・・それも合わせて43人にすぎません。原因は新型コロナ禍でしょうか？きっとそうですよね。でも、ロータリーのスピリッツが各自に確立していれば、こんな結果にはならなかったかも知れません。改めて、会員増強のあとの新会員向けの啓蒙・啓発が必要であることを悟りました。各クラブは、年に数回、新会員向けの勉強会を開いてください。そこで先輩達は、ロータリーとは何なのか、自分の人生にどれだけ有益なものなのか、クラブに所属しているということにどのような意義があるのかなど、いろいろと基本的なことを説諭してください。

私達はもう一度、ロータリーの素晴らしさを再認識しましょう。

静かに落ち着いて考えてみてください。ロータリーの存在は、私達にどれほど大切な時間や思い出や仲間を与えてくれたのかを・・・最後に、新会員に対しある格言から作文しての一言を贈ります・・・。

ロータリアンには2種類がある。
すなわち、「すでにロータリーが好きになってしまった人」と「これから好きになる人」だ。

会員数

【2020年8月】

		会員数(人)								
		年 初	8月 末現在	8月 入会数	8月 退会数	本年度 入会数	本年度 退会数	8月 度純増数	本年度 純増数	女性 会員8月 末数
第1グループ (11RC)	川 越	95	97	0	0	2	0	0	2	3
	東 松 山	21	23	0	0	2	0	0	2	0
	小 川	8	8	0	0	0	0	0	0	2
	坂 戸	31	32	1	0	1	0	1	1	1
	越 生 毛 呂	16	17	0	0	1	0	0	1	1
	川 越 小 江 戸	13	13	0	0	0	0	0	0	0
	川 越 西	19	20	0	0	1	0	0	1	2
	鶴 ケ 島	26	26	0	0	0	0	0	0	2
	川 越 中 央	29	29	0	0	0	0	0	0	0
	坂 戸 さ つ き	20	20	0	0	0	0	0	0	4
東 松 山 む さ し	43	43	0	0	0	0	0	0	6	
小 計	321	328	1	0	7	0	1	7	21	

第2グループ (7RC)	朝 霞	25	24	0	0	0	1	0	-1	0
	志 木	44	44	0	0	0	0	0	0	2
	富 士 見	40	40	0	0	0	0	0	0	0
	新 座	27	27	0	0	0	0	0	0	2
	和 光	5	5	0	0	0	0	0	0	2
	朝霞キャロット	10	10	0	0	0	0	0	0	0
	新座こぶし	8	9	0	0	1	0	0	1	2
小 計	159	159	0	0	1	1	0	0	8	

第3グループ (11RC)	入 間	37	37	0	0	0	0	0	0	2
	所 沢	58	58	0	0	0	0	0	0	4
	飯 能	60	68	0	0	8	0	0	8	1
	新 所 沢	22	22	0	0	0	0	0	0	2
	日 高	16	16	0	0	0	0	0	0	3
	所 沢 西	30	31	0	0	1	0	0	1	4
	新 狭 山	16	16	0	0	0	0	0	0	0
	所 沢 東	42	43	0	0	2	1	0	1	2
	入 間 南	41	44	3	0	3	0	3	3	0
	所 沢 中 央	21	21	0	0	2	2	0	0	2
狭 山 中 央	23	23	0	0	0	0	0	0	6	
小 計	366	379	3	0	16	3	3	13	26	

第4グループ (11RC)	深 谷	57	57	0	0	0	0	0	0	11
	本 庄	73	75	0	0	3	1	0	2	5
	秩 父	49	49	0	0	0	0	0	0	1
	寄 居	27	28	0	0	1	0	0	1	0
	児 玉	3	3	0	0	0	0	0	0	0
	岡 部	15	15	0	0	0	0	0	0	1
	深 谷 東	66	66	0	0	0	0	0	0	0
	川 本	7	7	0	0	0	0	0	0	0
	皆 野・長 瀬	11	11	0	0	0	0	0	0	0
	本 庄 南	13	14	0	0	3	2	0	1	2
深 谷 ノ ー ス	29	29	0	0	0	0	0	0	1	
小 計	350	354	0	0	7	3	0	4	21	

第5グループ (10RC)	熊 谷	89	90	0	0	1	0	0	1	3
	行 田	59	59	0	0	0	0	0	0	5
	羽 生	46	46	0	0	0	0	0	0	4
	加 須	25	25	0	0	0	0	0	0	1
	熊 谷 西	10	10	0	0	0	0	0	0	0
	行 田 さ く ら	51	51	0	0	0	0	0	0	2
	熊 谷 東	26	28	0	0	2	0	0	2	2
	吹 上	8	8	0	0	0	0	0	0	2
	熊 谷 籠 原	27	27	0	0	0	0	0	0	0
	熊 谷 南	22	21	0	0	0	1	0	-1	3
小 計	363	365	0	0	3	1	0	2	22	

50 RC	男性会員数	1465	1487	4	0	29	7	4	22
	女性会員数	94	98	0	0	5	1	0	4
	合 計	1559	1585	4	0	34	8	4	26

【出席率】

この度新型コロナウイルス感染防止の為、各クラブ例会の自粛が行われています。また、2019年の規定審議会により欠席のメークアップが年度内に拡張されました。以上2つの理由により正確な出席率の報告が非常に困難となっております。従いまして、今年度の出席率の月信報告はしばらく、お休みさせていただきます。

スケジュール

【2020年10・11月】

日 程	内 容
3日(土)	会員増強委員会セミナー
8日(木)	【公式訪問】新座RC
13日(火)	【公式訪問】 所沢RC 新所沢RC 所沢西RC 所沢中央RC
14日(水)	【公式訪問】 熊谷東RC 熊谷南RC 熊谷西RC 熊谷籠原RC
10月 15日(木)	【公式訪問】 東松山RC 東松山むさしRC 小川RC
17日(土)	R財団セミナー
19日(月)	【公式訪問】 児玉RC 本庄南RC
20日(火)	【公式訪問】行田さくらRC
27日(火)	【公式訪問】羽生RC
28日(水)	【公式訪問】加須RC
11月 3日(火)	地区大会 ウェスタ川越
10日(火)	【公式訪問】秩父RC・長瀬RC

ガバナー月信編集委員会からのお詫びと訂正

ガバナー月信9月号(No.3)10ページの訃報の内容に誤りがありました。正しくは「第2グループガバナー補佐」でした。謹んでお詫び申し上げます。

【今月の表紙】

《一番星》油彩、キャンパス

1993年 個人蔵

宵の明星が空高く輝く。晩年の相原は時とともに移り変わる空の表情にも関心を寄せたが、これほど鮮やかな夕焼けを捉えた作品は他にない。闇に包まれつつある大地のまっすぐな地平線、その輪郭を染める茜色の空は、青年期の相原が目にした光景と重なったに違いない。

ガバナー月信 2020-2021年度 Vol.4

2020年10月1日発行

国際ロータリー第2570地区 地区事務所
〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町2丁目5番14号
ガーデンホテル紫雲閣

[TEL] 0493-21-2570 [FAX] 0493-21-2571

[mail] d-office@mail.rid2570.gr.jp

[Web] https://www.rid2570.gr.jp

【月信原稿送信先】 info2020@rid2570.gr.jp

ガバナー月信編集委員会 八木拓也